

報道機関各位

長岡市土木部土木政策調整課長



水害時の土木インフラ機能を確保

災害に備えた情報伝達訓練を実施します

近年、頻発化する豪雨災害に備え、災害発生時に道路や下水道など土木インフラの被害状況を迅速に把握するとともに、市民の生命・財産を守るため情報伝達を的確に実施し、一刻も早い災害復旧へ繋げるため、毎年訓練を実施しています。

令和7年4月より、中之島・山古志地域の一部業務が本庁集約となったことに伴い、災害発生時に本庁・支所が連携し迅速な初動対応が必要となるため、今回は、体制の確認や応急対応、情報伝達について訓練を実施します。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

現場と本部の情報伝達訓練を実施

- ・実施日：令和7年6月3日（火）
- ・場所：ながおか市民センター4階 災対土木部会議室
- ・時間：午後1時30分～（おおむね1時間程度）
- ・内容：現場の対応状況を本部（災対土木部）へ迅速に情報伝達を行う

参考：現場作業

【内水排除】

内水が自流入での排除が困難になった事を想定し、可搬式ポンプを設置し強制排水訓練を実施

【道路規制】

道路冠水及び土砂崩れを想定し、迅速な道路規制を行うための訓練を実施

- ・その他：取材を希望される場合は、6月2日（月）17：00までに下記の問い合わせ先までご連絡下さい。



（参考）昨年度の訓練実施状況